

平成28年度の重点課題

○男子
「反復横とび」に課題がある。第1学年は全国平均かつ県平均、第2学年は全国平均、第3学年は県平均を下回っている。

「ボール投げ」は特に第2学年に課題がある。全国平均と比較すると、2.47ポイント下回っている。

○女子
「握力」「ボール投げ」は全学年で全国平均かつ県平均を下回っている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○各種目の測定方法や実施ポイントについてイラスト付きの説明を各学年のフロアに掲示した。

○昨年度に引き続き、生徒会が中心となって昼休憩にボールの貸し出しを行い、生徒がグラウンドで運動できるよう取り組んだ。

○「球技」領域の授業において、毎時間キャッチボールを実施した。

○ハンドグリップを各学年の階に設置し、休憩時間に練習できるようにした。

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成28年度）・全国平均値（平成27年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	22.70	26.11	38.37	50.53	67.55		8.57	179.94	17.10	34.67	第1学年	20.93	22.88	41.54	45.46	57.25		8.82	161.78	12.99	46.43
第2学年	29.39	31.31	50.83	54.57	84.78		7.90	205.01	20.54	46.56	第2学年	23.31	27.37	47.79	47.66	62.55		8.70	176.87	12.45	52.68
第3学年	33.02	33.53	51.20	58.44	97.94		7.51	214.23	22.40	53.04	第3学年	23.86	26.31	47.76	49.33	61.30		8.73	175.98	13.56	53.42

県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	22.70	26.11	38.37	50.53	67.55		8.57	179.94	17.10	34.67	第1学年	20.93	22.88	41.54	45.46	57.25		8.82	161.78	12.99	46.43
第2学年	29.39	31.31	50.83	54.57	84.78	0.00	7.90	205.01	20.54	46.56	第2学年	23.31	27.37	47.79	47.66	62.55		8.70	176.87	12.45	52.68
第3学年	33.02	33.53	51.20	58.44	97.94	0.00	7.51	214.23	22.40	53.04	第3学年	23.86	26.31	47.76	49.33	61.30		8.73	175.98	13.56	53.42

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

○男子
「50m走」「ボール投げ」において、全学年で県平均値かつ全国平均値を下回っている。

○女子
「長座体前屈」「ボール投げ」において、県平均かつ全国平均を下回っている学年がある。

○男女共通
「握力」において、全学年で県平均値かつ全国平均値を下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○「握力」→ハンドグリップを継続して各学年の階に設置する。県平均値、全国平均値、学校平均値を示し、具体的な目標値を持たせる。

○「ボール投げ」→球技の授業で投げ方のポイントを習得させる。授業で定期的に測定を行い、意識を高める。

○「50m走」→短距離走の授業でクラウチングスタート、走り方のポイントを習得させる。

○「長座体前屈」→体育の授業の導入でストレッチを取り入れる。
部活動で、運動前後にはストレッチなどの柔軟運動の時間を確保する。

○校内に県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較を掲示し、目標値を明確にする。

平成30年度の目標値

○「握力」「ハンドボール投げ」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
○新体力テストの総合評価A・Bの生徒を60%以上、E・Dの生徒を15%以下にする。

中学校

特別支援学校中学部

中等教育学校前期課程

義務教育学校後期課程